



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会 長 生駒 祐健
幹 事 渡邊 國和
SAA 峯口 馨
会報小 嵐 繁雄
委員長

○例会日 毎週水曜日(12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

第 2517 回 例 会 平成 25 年 8 月 28 日(水・晴)

2013~2014 年国際ロータリーのテーマ

会 員 卓 話

児玉 武彦 会員

ロータリーソング 奉仕の理想

ー今月は会員増強及び拡大月間ですー

4 つのテスト

清水 信弘 会員



◎会長報告ー生駒祐健会長

皆さん、今日は。8 月も終りに近づき涼しくなって参りましたが日中は残暑も厳しく疲れが出る頃ですので体調管理には十分気を付けて下さい。皆さんもお気付きだと思いますがミドリさんの厨房の改修工事が2 カ月半位に渡り始まりました。しばらくは本日のようなお弁当になりますが何卒宜しくお願いします。また、先程国際ロータリー第 2530 地区の 2013 ~ 2014 年度地区大会実行委員会組織表が渡されたと思います。後程吉野実行委員長より説明があるかと思いますが。それから本日の会員卓話は児玉武彦会員をお願いしてあります。児玉会員宜しくお願い致します。また、本日ロータリーの友が配付されておりますが卓話の泉に大変興味深い話が掲載されておりますのでお読み下さい。矢代会員からロータリーの友について何か一言話すように言われておりますのでご紹介を致しました。私からは以上です。

◎幹事報告ー渡邊國和幹事

・地区大会が 11 月 16 日、17 日に行われます。これに向けて先週吉野実行委員長より召集がかかり実行委員会を開催致しました。遅れているようですので各会員の協力をお願い致します。

◎各委員会報告

◇出席委員会ー佐藤政司小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

出席状況

正会員数
本日の出席率

49 名
79.06%

本日出席会員数
修正出席率

34 名
90.69%

◇スマイルボックス委員会ー山下小委員長

・ホテルミドリさんの改修工事が早期に安全で終了するように願っています。山下、峯口、赤津、高萩、岩元、富澤、佐藤(英)、小松崎、荒川(義)、高田、煙山、秋山、金成各会員及び生駒会長、渡邊國和幹事、鈴木副幹事

・8 月 27 日いわき勿来ゴルフ愛好会のゴルフ大会で優勝いたしました。川口会長エレクト

・前回休んでごめんない。児玉会員

・本日早退ごめんない。佐藤(政)会員

◇社会奉仕委員会ー遠藤委員長

先日お話をしました植田児童館の震災による被害で損傷したものを補充しようと第 2530 地区の復興支援金と当クラブの資金を合わせて約 100 万円位の備品を購入して寄付して参りました。植田児童館の館長から生駒会長へ感謝状が届いておりますのでご披露し回覧致します。同時にお願いしていました中古図書類も会員の皆さんから沢山集っております。しばらく受付しておりますのでどんどん家庭で眠っている図



書を持って来て下さい。お願い致します。

◇地区大会実行委員会ー吉野実行委員長



先日、地区大会実行委員会の会議を開きました。役割について協議致しましたがあまりの仕事の多さに皆さんびっくりしました。委員会組織をきっちりと立ち上げ責任を持って大会を運営したいと思いますので委員会の皆さん宜しくお願いします。また、国際奉仕委員会として土曜と日曜に青少年交換留学生(高校生)のサマーキャンプに参加して参りました。今年は海外から3 名が来県しており、いわきでは平中央ロータリークラブにメキシコの女の子が来日しています。機会がありましたらご紹介致します。

◎ガバナー事務所ー鈴木修一郎地区幹事



本日、渡邊公平ガバナーは須賀川方面のクラブを訪問しており現在 33 クラブを終り折返しとなりました。毎日、2 クラブを午前と午後に訪問しており、1 クラブ、1 クラブの委員会活動を丁寧にアドバイスされております。また、それぞれの分区においてガバナー歓迎会がありガバナー夫妻と私が招かれ、各クラブの会長さん、地区役員、パストガバナーの方々に歓迎を戴いている次第です。来たる 11 月 16、17 日は地区大会が予定されており最終的な締めイベントになるのかと思います。皆さんのご協力宜しくお願い致します。

◎会員卓話ー児玉 武彦会員



皆さん、今日は。卓話のご指名を戴きまして、緒先輩の前に何をお話して良いのか大変緊張しておりますし恐縮もしています。そこで信用金庫で体験したビジネスマッチについて話をしたいと思います。震災以降ひまわり信金を含め東北地方では5 金庫が被災認定を受けました。宮古信用金庫、気仙沼信用金庫、石巻信用金庫、あぶくま信用金庫と当ひまわり信用金庫です。一番被災が大きかったのは津波でやられた宮古さんですが、いわきの隣のあぶくま信用金庫さんは6 店舗が原発事故で営業出来ず大変な思いで現在残りの店舗で営業されていると思います。3 月 11 日の震災後の5 月に営業推進部に移動しまして、福島

県の営業推進部の集まりがありましたが、そこにあぶくま信用金庫の推進部の方がいらっしゃいまして震災後初めてご挨拶をさせて頂きました。その方も1 カ月後に連絡を取ってみると3 日前に信用金庫を退職し避難をされておりました。震災前と震災後では信用金庫も変化がありました。以前は本業である金融でお客様をご支援して行くというのが主流でした。震災後は金融以外でどうやってお客様をご支援するのかという考え方や動きに変わりました。その中でビジネスマッチが出来上がって参りました。年間に2、3 件のビジネスマッチを実行しており、東北規模や全国規模によって違いますが私が経験したのは全国規模でその話をさせて頂きます。ビジネスマッチとはお客様のご商売とご商売を結び付ける機会を設けることが目的となっています。商談会というのが目的ですがその場で販売も行っております。参加したビジネスマッチは平成 24 年 11 月 1 日東京ドームで実施されました。大きな規模で題名が「日本を明るく元気にする仕事起しフェア」でした。全国の 63 信用金庫の協賛で出店企業が 630 企業の参加がありました。当金庫からは8 社のお客様が参加されました。1 日だけででしたが来場者数が一般の方も含め3 万から4 万人の数になりました。イベントも盛り込まれており当金庫にフラガールの依頼が主催金庫から連絡が入り、当金庫の理事長がハワイアンズへ行ってフラガールをお願いを致しました。これにはエピソードのあり東京の主催金庫からハワイアンズへお願いしたところ断られたそうで、当金庫がお願いし快諾されたということは地域の信用金庫の強みなのかなと思いますし、震災後の復興に関するイベントですとご説明申し上げたのも快諾の理由だと思います。当日は3 回の公演を行って戴き大変好評でした。その他ものまねタレントのコロッケさんのステージ、餅つき大会、梶子蕎麦対抗戦等も行われ盛り上がりました。東京ドーム全体にブースを張り、エリア別に商談が行われ、一番活況だったのが食のエリアでお客様が沢山いらっしゃいました。当金庫のお客様は食のエリアへ漬物屋さん2 店、その他ウニの貝焼は主催者側から要請で出店をお願いしました。漬物も完売し、貝焼も 1,600 個が売れお客様にも喜んで戴きました。